

花巻市石鳥谷地域協議会 平成 27 年度第 4 回会議 会議録

- 【日 時】 平成 28 年 2 月 3 日（水）午後 2 時 00 分～午後 3 時 30 分
- 【場 所】 石鳥谷総合支所 旧議会棟 委員会室
- 【出席者】 出席委員：8 名
似内英悦、菅原重子、岩館大輔、藤原信雄、熊谷秀夫、八重樫康治、
高橋公男、晴山美紀子
欠席委員：7 名
川村次男、継枝利尚、佐々木信行、藤澤信悦、佐藤芳彰、佐々木さつき、
鎌田愛子
市側出席者：5 名
総合政策部 八重樫部長
秘書政策課 伊藤課長、似内課長補佐、寺林企画調整係長、小原上席主任
事務局出席者（石鳥谷総合支所）：10 名
藤原総合支所長、中村地域振興課長、晴山市民サービス課長、
藤井地域支援監、佐々木地域振興課長補佐、藤井同課長補佐、阿部同課
長補佐、晴山市民サービス課長補佐、畠山地域づくり係長、伊藤地域づ
くり係主査
- 【諮 問】 新市建設計画の変更について
- 【説 明】 新市建設計画の変更について（説明者：総合政策部秘書政策課長）
- 【審 議】 新市建設計画の変更について
審議の結果、新市建設計画（案）に賛成することを決定し、その旨答申
することとした。
- 【協 議】 市町合併の検証について（意見取りまとめ）
地域協議会において出された意見やアンケートの回答をまとめ、その内
容について協議した。表現を一部見直し、地域協議会の検証結果として市
へ報告することとした。
- 【その他】 予約乗合タクシーの見直しについて
石鳥谷地域で運行している予約乗合タクシーの現行制度について、地域
住民の意見や要望などがある場合は市へ情報提供いただくよう依頼した。
- 【会議を傍聴した者】 なし

※会議での発言等は別紙顛末のとおり

※会議における配付資料は以下のとおり

資料

- (1) 新市建設計画（案）
- (2) 新市建設計画新旧対照表（案）
- (3) 市町合併の検証について（意見とりまとめ）
- (4) 予約乗合タクシーの見直しについて

顛 末

○ 進行／中村地域振興課長

1 開 会

2 諮 問 新市建設計画の変更について

中村地域振興課長

はじめに、新市建設計画の変更について、花巻市長の代理として総合政策部八重樫部長から石鳥谷地域協議会似内会長に諮問を行いますのでよろしくお願いいたします。

八重樫総合政策部長

花巻市石鳥谷地域協議会会長似内英悦様、新市建設計画の変更について花巻市地域自治区設置条例第8条第2項の規定に基づき、貴地域協議会の意見を求めます。

よろしくお願いいたします。

3 挨拶

似内会長

今、新市建設計画の変更についての諮問書を頂戴いたしました。後でお諮りいたしたいと思います。

開会にあたりましてご挨拶申し上げます。

いわて冬季国体が終わりましたが、石鳥谷アイスアリーナでは1月27日から30日までアイスホッケー競技が行われました。私も会場へ足を運んでみましたが、アイスホッケーは素晴らしい競技だと感じました。選手の皆さんの競技に取り組む姿勢に感心いたしました。その中でも、新聞などでも報道されましたが、本日ご出席の菅原委員さんがおもてなしをしているところを拝見いたしました。選手や来場者の方には石鳥谷での思い出をさらに深めていただいたのではないかと思います。無事に終えたことを共に喜びたいと思います。

今日は新市建設計画についての諮問と市町合併の検証という二つの案件がございます。どうか忌憚のないご意見を頂戴いたしたいと思います。よろしくお願いいたします。

中村地域振興課長による資料確認後、次第4の説明より似内会長が進行

4 説 明 新市建設計画の変更について

似内会長

それでは、次第4の説明に入ります。「新市建設計画の変更について」担当からご説明をお願いいたします。

八重樫総合政策部長より計画概要について説明の後、伊藤秘書政策課長より資料に基づき内容を説明

似内会長

ありがとうございました。伊藤秘書政策課長より新市建設計画についての変更内容についてご説明いただきました。大きく分けて五つの変更点があるということです。資料については事前に各委員さん方に配布されておりますので、改めて資料を読み込む必要はないと思います。ここで質問を受けたいと思います。

八重樫康治委員

お聞きになっているかと思いますが、現在、意向調査を行っている段階ですが、大瀬川、好地、八日市、北寺林地域で、先ほど説明がありました経営体育成基盤事業を進めようとしているところです。おそらく着手することになるかと思いますが、大まかな見通しでは平成31年度ぐらいから数年にかけて事業費が100億円くらいになると見込まれております。市で事業費の1割を負担する場合、10億円くらいの事業費になると思われます。もしそうなった場合は、合併特例債の対象事業になるのかお聞きしたいと思います。

もう一つは、途中で事業費が大きく膨らんでくるような場合、ローリング方式で事業計画を定期的に見直し対応していくのかお伺いいたします。

八重樫総合政策部長

お答えします。県営事業になるのか、団体が事業主体となるのかまだ分かりませんが、県営事業となる場合は、新市建設計画(案)の37ページ以降の県の主要な事業の中に盛り込まれると考えられます。しかし、八重樫委員さんもおっしゃったように意向調査中のことですから、現時点では事業化するという目途がたっておりませんので資料には載っておりません。

もし、県営事業ではなく団体が事業主体となって事業を行う場合は、資料33ページ以降の農業の振興に関する事業の中で「経営体育成基盤整備事業」が掲載されておりますので、この事業で対応していくことになると思います。その場合、地元自治体が1割負担となり、普通建設事業の補助対象になると考えられます。その事業が合併特例債の対象となるかどうかについては、文言としては計画事業に掲載されているので対象事業と考えられますが、もし認められない場合は、地域協議会に諮ったうえで市議会に見直し案を提出することになると考えられます。まずは、現段階で見込める施策を追加し、

新市建設計画を10年延長しようというのが今回の変更の趣旨でございます。

似内会長

他にご質問ございますか。

高橋公男委員

新市建設計画(案)には賛成ですが、新市建設計画新旧対照表(案)の5ページの「表-10 市町内人口1人当たり分配所得の推移」の変更後の表を見ると、平成2年と平成12年の分配所得は旧3町の中で石鳥谷地域が一番高かったのに対し、平成15年は石鳥谷地域が一番低くなっています。統計上の数字なので正確だと思いますが、他の地域と比べて分配所得が下がったということが気になりました。現実問題として、今後どのような形で所得を高めていくか施策を考える必要があると思います。

もう一つは、市役所の新庁舎建設について、合併特例債を適用し事業化するような計画はございますでしょうか。今後、花巻市のまちづくりの一環として新庁舎を建設する必要も可能性としてはあると思うので、徐々に検討していくべきことではないかと思えます。本庁舎は耐震工事等を行い補強してきたわけですが、今後老朽化が進むでしょうから考えていくべきことだと思っております。

八重樫総合政策部長

2点申し上げたいと思います。まず、1人当たりの分配所得の数値については、誤りがないか再度確認したいと思います。確かに過去の数値をみると石鳥谷地域の方が分配所得が多かったので、逆転した原因を探る必要はあると思います。もし、数値が間違っているのであれば訂正したいと思います。

2点目の新庁舎建設の問題につきましては、合併前の協議の中でも検討した経緯があり、新市建設計画に当初から盛り込むべきかどうか議論されたと思います。本庁舎は大規模な耐震補強や非常用発電の設備工事を行い、老朽化に対応した措置は講じており、2月1日時点で財政計画には新庁舎の建設という事業構想は盛り込まれておりません。現在、市内各公共施設の総合管理計画を検討中であり、庁舎をはじめ学校や体育館、振興センター等様々な施設について、これまでの改修状況や今後の耐用年数などの調査を行っておりますし、人口減少に対応した各施設の再配置計画も検討することとしており、今後、総合管理計画が完成し新市建設計画を見直す必要が生じた場合は計画の変更もあるかと思いますが、今の時点では庁舎の建設については想定しておらず、改修等を行い現在の庁舎を活用していきたいという考えでおります。

似内会長

他にご質問ございますか。

(発言なし)

質問が無いようですので、新市建設計画の変更についての説明を終了させていただきます。よろしくお願いいたします。

ここで若干休憩を取りたいと思います。八重樫部長さん、秘書政策課の方々のご退席
いただくこととなります。

5 審 議 新市建設計画の変更について

似内会長

それでは、再開いたします。次第5の審議に入りたいと思います。只今ご説明いた
だきました新市建設計画の変更について、答申するにあたりましてご意見がありましたら
お聞かせいただきたいと思います。どなたかご意見ございますか。

(発言なし)

原案にご異議なければ、新市建設計画の変更について、原案に賛成する旨答申するこ
とでご了解いただけますでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしということでございます。それでは、原案に賛成することでご了解いただき
ました。なお、答申案の文書につきましては、会長である私にご一任いただきたと思
いますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

それでは、答申の文書についてはご一任いただきまして、後で答申文の写しを各委員
さん方に送付させていただきますのでよろしく願いいたします。

審議は以上で終了といたします。

6 協 議 市町合併の検証について（意見とりまとめ）

似内会長

次に、次第6の協議「市町合併の検証について」、ご説明をお願いいたします。

地域振興課地域づくり係畠山係長より資料に基づき説明

似内会長

ありがとうございます。修正すべき部分や追加したい部分がありましたらお願いし
ます。

藤原信雄委員

4番目の「活力ある躍動の産業づくり」の欄の、意見内容の良い点に記載されている

「花巻のネームバリューがついてとおりが良くなった。特に、賢治ブームによって一緒に花巻をPRできた」という意見は私が述べたものですが、これは石鳥谷を一緒にPRできたという意味です。なかなか石鳥谷をPRする機会がなかったのですが、賢治ブームができたことによって、石鳥谷にある賢治ゆかりの場所や葛丸祭などのイベントなどを通じ石鳥谷もPRできたと思うので、この項目は「石鳥谷も一緒にPRできた」と直していただきたいと思います。

似内会長

石鳥谷も一緒にPRできた、ということですね。これは異議ないと思いますがよろしいでしょうか。他にございますか。

高橋公男委員

「5、計画の推進にあたって」の悪い点「合併して東和・大迫地域の人口が減少している。行政のサービスが行き届かなくなるのではないか。」という意見ですが、どなたの意見か分かりませんが、これは合併したから人口が減少したのではなく、自然に減少したのだと思います。東和・大迫地域は高齢化率が高かったため、人口減少も顕著に表れたのだと思います。この表現を入れると誤解されるのではないかと感じますが、皆さんいかがでしょうか。

似内会長

「合併して」という部分は削除した方がいいと思います。

この資料は各地域協議会の意見として市に提出するものだと思いますが、他の地域協議会も「良い点・悪い点・意見等」という形でまとめるのですか。

畠山地域づくり係長

これについては、地域づくり課から新市建設計画に掲げる5つの主要施策ごとに分けて意見をまとめてほしいとの指示がありましたので、皆さんからの意見を良い点・悪い点・意見等に分けてまとめました。

似内会長

分かりました。当協議会ではこのようにまとめるということですね。

高橋公男委員

「合併して東和・大迫地域の人口が減少している。」の部分は、「合併して」を削除した方が誤解を与えない表現となるのではないのでしょうか。

藤原総合支所長

この意見については、「東和・大迫地域の人口が減少している」ので、行政のサービスが行き届くようにすべき」というように訂正させていただきます。

藤原信雄委員

意見はある程度取捨選択してまとめた方がいいのではないのでしょうか。

似内会長

まとめ方について、事務局の見解をお聞かせください。

中村地域振興課長

皆様から出していただいた意見ですので、こちらの判断で削除するということはありません。

似内会長

まとめた内容を再度ご確認ください、訂正等のご意見があればお願いします。

当協議会の総意としてまとめたというのではなく、それぞれの委員から出された意見を項目ごとに載せたものです。

高橋公男委員

大迫と東和の地域協議会の意見が掲載されておりましたが、まだ提出されていないのですか。

中村地域振興課長

この様式は地域づくり課から提示されたものですが、すでに花巻市自治推進委員会の意見内容が記載されておりました。その様式に当協議会の意見を載せたものですので、他の地域協議会についてはこれから提出されるものと思います。

熊谷秀夫委員

各々の地域協議会の意見は地域づくり課でまとめるので、どのようにまとめられるのか今の段階で分からないということですね。

似内会長

花巻市自治推進委員会と3つの地域協議会から出た意見を統合して、花巻市の合併の検証として一つにまとめるということですね。各地域からの意見をそのまま出すのではなく一つにまとめると理解していいですね。

藤原総合支所長

そのようには理解しておりません。あくまでも各地域の委員さん方が、合併してどう感じたか、どのような合併の効果があったか、10年間を振り返っていただきご意見を頂戴し、それをとりまとめて合併の検証にするという目的ですので、4つの地域の意見を一つにまとめるということではないと考えております。

熊谷秀夫委員

聞き取り方が異なると、答え方も違ってくるといえることでしょうか。

藤原総合支所長

石鳥谷地域での聞き方と他の地域の聞き方は違いますので、それぞれの答え方も違ってきます。統一した聞き方は示されておりませんでしたので、石鳥谷地域では合併の効果について委員の皆様から出された意見をまとめ、合併の検証としたいと考えておりました。

似内会長

この検証の結果は公表されるものですか。

藤原総合支所長

公表されると考えられますが、合併の検証結果をどのように取り扱うのかはまだ示されておりません。この合併の検証については、市議会において議員の方から合併後の10年間を検証すべきだという意見が出ましたので、花巻市自治推進委員会や各地域の地域協議会の委員の方々からご意見をいただいて合併の検証をしようと思ったものです。各地域からの意見が揃った段階で、花巻市のホームページ上に掲載されるのではないかと思います。

似内会長

各地域協議会として検証した結果、ということで公表されるということです。

藤原総合支所長

地域協議会の委員さん方がこの10年間を振り返り、合併して良かった点や悪かった点などのご意見を出していただき、10年後、20年後のまちづくりに活かしていきたいというのが目的であります。

似内会長

分かりました。まとめ方はそれぞれの地域の考え方でいい、石鳥谷地域では良い点、悪い点、あるいは意見等という3つのくくりでまとめたということです。

これでよろしいと思いますが、記載されている意見内容の中で、文言の訂正等お気づきの点がございましたら出していただきたいと思います。

晴山美紀子委員

「6、その他」の「意見等」の3番目に「コミュニティ会議は組織で活動している現在、組織をもたない行政区長に各種委員の推薦依頼をされても困る」とありますが、この表現は意見ではないような気がしますので、「関わりを検討していくべきである」などの表現にした方がよいと思います。

畠山地域づくり係長

分かりました。今のご意見をもとにまとめたいと思います。

藤原総合支所長

「各種委員等の推薦を依頼することについては見直しを図る必要がある」というような表現ですね。

晴山美紀子委員

そうですね。

似内会長

その他はよろしいでしょうか。

それでは、検証の締めくくりとさせていただきます。市へは石鳥谷地域協議会名で報告されるのでしょうか。それとも石鳥谷総合支所名で報告するのでしょうか。

畠山地域づくり係長

報告の様式が「石鳥谷地域協議会」という項目でありますので、石鳥谷地域協議会名で報告されるものと思います。

似内会長

了解しました。報告の手続きについてよろしくお願いたします。

それでは、これで次第6の協議を終了させていただきます。市町合併の検証は今回で終了ということです。

7 その他

似内会長

次第7のその他に入りたいと思います。委員の皆様方から何かございますか。

(発言なし)

総合支所からございましたらお願いします。

藤原総合支所長

それでは、私の方から予約乗合タクシーの見直しについて申し上げます。平成20年10月に石鳥谷地域で予約乗合タクシーの試験運行が開始され、現在まで運行されております。交通手段の無い方に利用いただいているわけですが、予約方法など見直しを行おうとするものでございます。現行の利用方法を簡単に申し上げますと、今までは電話で予約し、予約受付センターが予約を取りまとめ、電話にて利用者へ時間を知らせておりましたが、その方法を自動システムに変更しようという見直しを行っております。

当日の予約に対応したシステムですが、当日の第1便のみ前日予約が必要となります。

見直しをするにあたり、現行の方法でお気づきの点など皆様の声をお聞きしたいということで、民生児童委員の方々にも担当課である都市政策課より説明しております。地域のコミュニティではいろいろな方が集まると思いますので、皆様が会議や活動などで集まる際に、予約乗合タクシーを利用して満足している点や不便を感じた点などを話題にいただき、地域の皆様から意見があった場合には市へお知らせいただきますようお願いいたします。

似内会長

ありがとうございました。資料によりますと、予約乗合タクシーの利用者数は少なくなってきたと残念です。

熊谷秀夫委員

質問ですが、4月から振興センターには市の職員が不在になるわけですが、利用登録申請の受付事務は残るのでしょうか。コミュニティ会議がこの事務を取り扱うことになるのか、それとも振興センターでの受付事務を廃止し、申請があった場合は申し訳ないが総合支所に行くよう案内するということになるのでしょうか。

藤原総合支所長

確かに現在は振興センターの職員が、利用登録申請書の受付事務を行っております。熊谷委員さんからのご質問については、建設部へ確認し、取り扱いについて協議させていただきますと思います。

熊谷秀夫委員

予約乗合タクシーだけではなく、安心キットの申込みの受付など振興センターで行ってきた事務について、コミュニティ会議へ移行するのでしょうか。

藤原総合支所長

詳細については承知しておりませんでしたので、それらの情報を市へ寄せていただき、今後の取り扱いについて石鳥谷地域だけではなく市全体として整理したいと思います。

熊谷秀夫委員

今まで市職員が行ってきた事務を振興センターから引き上げるのであれば、振興センターへ来たお客様を支所へ案内しなければならないし、そうでなければコミュニティ会議の事務員が事務を行うことになるでしょうから、今後の取り扱いを示していただきたいと思います。

似内会長

確認いただくようお願いします。

八重樫康治委員

予約乗合タクシーの見直しについて教えていただきたいのですが、高齢者の利用が見込まれるわけですが、自動システムを導入するにあたって、簡易な携帯電話機のようなものを利用者に与えるというような踏み込んだ対応はするのでしょうか。

藤原総合支所長

電話での予約は現行の方法と同じで、予約を受け付けてから配車までの方法を自動システムへ変更しようとする内容ですので、そこまでの対応はしないと考えられます。

似内会長

市内のタクシー会社でも、受付業務を1か所に集約しているところもあるようです。人件費を考えるとこのような形になるのはごく当然の流れではないかと思えます。

予約乗合タクシーの件についてはよろしいですか。地域で何か情報がございましたらお知らせいただければと思います。

他にございますか。

中村地域振興課長

現在の地域協議会委員の任期が4月30日までとなっておりますが、次回の地域協議会の開催について、未確定ですが他の部署で諮問が出されるという情報がございます。その際にはお集まりいただくことになると思いますのでよろしく願いいたします。

似内会長

それでは、進行を事務局にお返しします。

中村地域振興課長

長時間にわたり大変ご苦勞様でした。これをもちまして第4回花巻市石鳥谷地域協議会を終了いたします。

大変お疲れ様でした。

7 閉 会